



- 1、電子番組表は色わけされていて、とても見やすくつくられています。ここから見たい番組を選ぶだけで録画予約ができます。
- 2、「Woooおすすめ番組」の画面。過去の録画番組などの情報から、ユーザーの嗜好をテレビが自動で読み取って、あなたのお好みの番組を探し出してくれます。
- 3、「キーワード自動録画」の画面。出演者などのキーワードを設定するだけで、録画する番組を絞り込めます。
- 4、XP07シリーズはDLNA認証機能による認定を受けていて、録画番組をいろいろな部屋で楽しめるAVネットワーク機能にも対応しています。



# 見たい番組がすぐに探せる、たっぷり残せる 「できる録画テレビ」 HITACHI XP07 Series

録画テレビの代表格といえば、日立 Wooo。

なかでも最新 XP07 シリーズは地デジ3チューナー搭載で、2番組同時録画にも対応。レコーダー並みの使い勝手を実現した、注目のモデルです。

日立Woooは録画テレビのオリジネーターで、各社がこぞって参入した現在も、録画機能のきめ細かさ、弱点のなさで頭一つ抜けています。XP07シリーズの最大の魅力は地デジトリプルチューナーを搭載し、単体デジタルレコーダー並みのマルチタスクができること。2番組同時長時間録画（ハイビジョン画質で最大8倍）が可能で、実行中にさらに別の番組が見られます。また、トランスコード技術「XCode HD」によって、内蔵HDD320GBに、2番組同時録画でも最大約256時間の録画が可能です（TSX8モード）。DLNA（ホームネットワーク）を使った別室のテレビへの録画済番組の家庭内配信まで同時処理でき、きょうスマートさはパソコン並みといえるでしょう。見たい番組を見つけて予約したい際の利便性がグンとあがる「探す」機能も大変よく考えられています。ユーザーの録画履歴から好みの番組をおすすめする「Woo

ooおすすめ番組」、放送局がプッシュする注目番組を最大一か月先まで一覧表示する「注目番組情報」、出演者やジャンルをリストから指定すれば自動録画してくれる「キーワード自動録画」の三本立てで水も漏らさぬ構成。録った後の「探す」も迷わない工夫が考えられています。録画済番組はサムネイル（映像静止画）付きで一覧表示されるので、直観的に探せます。同じタイトルの番組（シリーズ物など）があるとフォルダを自動作成するフォルダ自動整理「ワケ録」は、実際に使うととても便利。録画中の番組の終了を待たずに最初から見たり（追いかけて再生）、ハイライトシーンを自動で探したり（シーン検索）、見たいシーンを一分単位で指定・再生（タイムナビ）できます。本機で録画した番組はNASに移動して保存でき、他のDLNA対応テレビで見られることも自由です。また、従来は録画コンテンツをディスクに焼けませんでしたが、今年の製品からパナソニックのレコーダー、ディーガ（指定機種）との連携ができるようになりました。（大橋）

ooおすすめ番組」、放送局がプッシュする注目番組を最大一か月先まで一覧表示する「注目番組情報」、出演者やジャンルをリストから指定すれば自動録画してくれる「キーワード自動録画」の三本立てで水も漏らさぬ構成。録った後の「探す」も迷わない工夫が考えられています。録画済番組はサムネイル（映像静止画）付きで一覧表示されるので、直観的に探せます。同じタイトルの番組（シリーズ物など）があるとフォルダを自動作成するフォルダ自動整理「ワケ録」は、実際に使うととても便利。録画中の番組の終了を待たずに最初から見たり（追いかけて再生）、ハイライトシーンを自動で探したり（シーン検索）、見たいシーンを一分単位で指定・再生（タイムナビ）できます。本機で録画した番組はNASに移動して保存でき、他のDLNA対応テレビで見られることも自由です。また、従来は録画コンテンツをディスクに焼けませんでしたが、今年の製品からパナソニックのレコーダー、ディーガ（指定機種）との連携ができるようになりました。（大橋）

ooおすすめ番組」、放送局がプッシュする注目番組を最大一か月先まで一覧表示する「注目番組情報」、出演者やジャンルをリストから指定すれば自動録画してくれる「キーワード自動録画」の三本立てで水も漏らさぬ構成。録った後の「探す」も迷わない工夫が考えられています。録画済番組はサムネイル（映像静止画）付きで一覧表示されるので、直観的に探せます。同じタイトルの番組（シリーズ物など）があるとフォルダを自動作成するフォルダ自動整理「ワケ録」は、実際に使うととても便利。録画中の番組の終了を待たずに最初から見たり（追いかけて再生）、ハイライトシーンを自動で探したり（シーン検索）、見たいシーンを一分単位で指定・再生（タイムナビ）できます。本機で録画した番組はNASに移動して保存でき、他のDLNA対応テレビで見られることも自由です。また、従来は録画コンテンツをディスクに焼けませんでしたが、今年の製品からパナソニックのレコーダー、ディーガ（指定機種）との連携ができるようになりました。（大橋）

録画テレビの先駆者は「探す」機能も大充実！

## プラズマも、液晶も。 HITACHI Wooo XP07 シリーズ

ハイビジョンHDDレコーダーを内蔵する、日立XP07シリーズ。充実の録画機能と高画質を両立したお買い得モデルです。プラズマテレビは50V型/46V型/42V型の3サイズ展開（写真左）。液晶テレビは42V型/37V型/32V型の3サイズ展開（写真右）。



プラズマテレビ  
P50-XP07  
P46-XP07  
P42-XP07



液晶テレビ▶  
L42-XP07  
L37-XP07  
L32-XP07